

Hello!
NEW

2月市議会定例会 報告

新しく決まったこと・変わったこと

平成30年第1回市議会定例会を2月20日(火)から3月15日(木)まで、24日間の会期で開催しました。本定例会では、市長から提出された平成30年度一般会計予算など46議案と議会議案1件を可決しました。主な議決内容および各常任委員会、予算特別委員会での審議内容をご紹介します。

市長提出分

一部改正された条例

◎新居浜市事務分掌条例

社会経済情勢の変化に対応し、新たな行政課題や多様化する市民要望に即応した効率的な行政組織を編成するとともに、総合戦略を着実に推進し、地方創生の実現に向けた組織体制を構築するための条例の一部改正。

全会一致

◎新居浜市職員の退職手当に関する条例

一般職の職員について、国家公務員退職手当法等の一部改正に準じて退職手当の額の改定を行うための条例の一部改正。

賛成多数

◎新居浜市税賦課徴収条例

固定資産税の納期前納付に係る報奨金を廃止するための条例の一部改正。

全会一致

◎新居浜市子ども医療費助成条例、新居浜市ひとり親家庭医療費助成条例、新居浜市重度心身障がい者医療費助成条例

国民健康保険法および高齢者

の医療の確保に関する法律の一部改正に伴い、住所地特例が適用される者に係る規定を改めるため、および所要の条文整備を行うための条例の一部改正。

全会一致

◎新居浜市国民健康保険条例

国民健康保険法施行令の一部改正に伴い、国民健康保険料賦課総額および賦課額の算定に係る基準等を改めるための条例の一部改正。

全会一致

◎新居浜市後期高齢者医療に関する条例

高齢者の医療の確保に関する法律の一部が改正され、住所地特例の規定が追加されたこと等に伴い、所要の条文整備を行うための条例の一部改正。

全会一致

◎新居浜市介護保険条例

新居浜市介護保険事業計画の見直しに伴い、介護保険法施行令の改正を踏まえた保険料率の改定を行うため、および介護保険法の一部改正に伴い、被保険者等に関する調査に係る罰則の対象を配偶者等に拡大するための条例の一部改正。

賛成多数

◎新居浜市下水道事業に係る受益者負担金等に関する条例

公共下水道事業計画の変更に伴い、新たに拡大する排水区域の下水道事業受益者負担金の単価を定めるため、および下水道事業区域外流入分担金に係る面積割額の単価を改めるための条例の一部改正。

全会一致

◎新居浜市消防団員等公務災害補償条例

非常勤消防団員等に係る損害補償の基準を定める政令の一部改正に伴い、消防団員等に対する公務災害に係る損害補償の補償基礎額の加算額を改定するための条例の一部改正。

全会一致

平成30年度当初予算

◇一般会計

487億8千493万6千円

賛成多数

◇特別会計

341億634万1千円

渡海船事業・住宅新築資金等貸付事業・平尾墓園事業・公共下水道事業・工業用地造成事業

◇国民健康保険事業・介護保険事業・後期高齢者医療事業

国民健康保険事業・介護保険事業・後期高齢者医療事業

賛成多数

◇**企業会計** 43億210万8千円
水道事業 賛成多数
工業用水道事業 全会一致

平成29年度補正予算

◇**一般会計(第6号)**

2億1千631万円増
国民体育大会開催対策費
△9千460万3千円
中小企業振興対策費 3千657万円
消防水利整備事業 1千450万2千円 など

◇**国民健康保険事業特別会計**

7千994万6千円増 全会一致

◇**介護保険事業特別会計**

8億8千505万1千円減 全会一致

◇**一般会計(第7号)**

2億9千993万8千円増
損害賠償金 2億5千万円
東予港(東港)建設事業 2千582万3千円
障がい者就労支援創出事業費 1千500万円 など

全会一致

その他

◎**製造請負契約について**

総合防災拠点施設建設事業に係る展示物等の製造請負契約の締結。 全会一致

◎**和解について**

王子川水門および中央雨水ポンプ場における運転操作が適切でなかったために発生した浸水被害を受けたものに係る損害賠償費用についての和解。 全会一致

◎**工事請負契約について**

高機能消防通信指令システム整備工事の請負契約の締結。 全会一致

◎**人事案件**

監査委員・固定資産評価審査委員会の委員・公平委員会の委員の選任、教育委員会の委員・港務局の監事の任命、人権擁護委員の候補者の推薦。 全会一致

議員提出分

◎**新居浜市議会委員会条例**

議会運営委員会の委員の定数を6人から7人に改めるための条例の一部改正。 賛成多数

2月定例会 議案の表決結果 (全会一致以外のもの)

○…賛成
×…反対

賛否が分かれたものの一部を掲載しています。	結果	自民クラブ										公明党議員団		いづみ会		市民クラブ		無会派									
		山本健十郎	加藤喜三男	近藤 司	仙波 憲一	藤田 豊治	伊藤 謙司	永易 英寿	豊田 康志	小野 辰夫	田窪 秀道	藤田 誠一	真木増次郎	佐々木文義	藤原 雅彦	高塚 広義	伊藤 優子	大條 雅久	篠原 茂	三浦 康司	岩本 和強	太田 嘉一	米谷 和之	岡崎 溥	藤田 幸正	井谷 幸恵	神野 恭多
議案第6号 新居浜市職員の退職手当に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第9号 新居浜市建築関係手数料条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第13号 新居浜市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第21号 平成30年度新居浜市一般会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第26号 平成30年度新居浜市国民健康保険事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第27号 平成30年度新居浜市介護保険事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第28号 平成30年度新居浜市後期高齢者医療事業特別会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第30号 平成30年度新居浜市水道事業会計予算	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議会議案第1号 新居浜市議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

常任委員会審査内容

2月市議会定例会では、4つの常任委員会において、付託された議案の審査を行いました。主な審査内容は次のとおりです。

◎製造請負契約（総合防災拠点施設建設事業に係る展示物等）について

問 落札業者の丹青社にはどのような実績がありますか？

答 展示施設の実績が数多くあり、四国中央市の消防防災センターのほかに、しながわ防災体験館や東京消防庁の池袋防災館、富山県の四季防災館などがあります。



（総合防災拠点施設 ※完成イメージ）

◎新居浜市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について

問 なぜ県単位化を行うのですか？また、保険料への影響はどうなりますか？

答 県単位化の目的は、小規模保険者が多く不安定な中、県全体で財政を担い、支え合うことにより、国保の安定化を図ることです。また、平成30年度の保険料については、県から示された標準的な保険料率を参考に計算すると、9・11%の増加になります。激変緩和のため、一般会計からの繰り入れを行い、2%の増加に抑制しています。平成31年度以後については、平成30年度の国や県、医療費などの動向を見ながら判断します。

◎新居浜市下水道事業に係る受益者負担金等に関する条例の一部を改正する条例の制定について

問 排水処理区域外から下水道に接続する際の負担はどうなっていますか？また、都市計画税を支払っている排水処理区域内の方との公平性はどう保っていますか？

答 区域外の方については、区域外流入分担金を受益者負担金の最高単位数に設定し、さらに、都市計画税の5年分を上乗せして徴収しています。

◎工事請負契約（高機能消防通信指令システム整備工事）について

問 システムの運用開始時期はいつですか？また、現在使用しているシステムとの変更点はどんなものがありますか？

答 工期は平成31年12月までですが、平成31年の秋を運用開始時期として計画しています。現在のシステムとの変更点は、119受信等の内容を手書きで入力できる装置の導入、高所監視カメラの設置、無線操作におけるフットスイッチの導入および保安3法を取り入れた消防情報通信支援システムの充実などです。

◎平成29年度新居浜市一般会計補正予算（第6号・第7号）について

国民体育大会開催対策費
△9千460万3千円

問 9千460万3千円を減額しているのは、どういう理由ですか？

答 各会場の設営業務を競争入札にしたことによる入札減少金と、選手や観客などの送迎バスの台数を精査し、減らしたことが大きな理由です。

東予港（東港）建設事業
2千582万3千円

問 どの防波堤を改良するのですか？

答 東予港東港地区で、磯浦岸壁の西側の一文字の防波堤の老朽化対策を行います。

土地改良施設耐震対策事業費
110万円

問 池田池の耐震工事はいつ始めるのですか？また、どれくらいかかりますか？

答 愛媛県が平成29年度に耐震設計を終える予定のため、工事は平成30年度の稲刈りが終わった後の10月から11月の予定で、事業完了は平成33年度の見込みです。総事業費は4億円の予定で、そのうち、市の負担分は11%の4千400万円です。

予算特別委員会審査内容

平成30年度当初予算について、予算特別委員会を設置し、3月7日(水)から3月9日(金)まで3日間にわたり審査を行いました。主な審査内容は次のとおりです。

ふるさと応援寄附金推進費
2億6千614万3千円

問 ふるさと納税の現況はどうなっていますか？また、来年度の目標金額はいくらですか？

答 平成30年1月末時点の寄附実績は、約2万3千件の約5億4千万円であり、県内市町では1位となっています。平成30年度は、国からの指導に基づき返礼率を4割から3割に見直すため、平成29年度より減少すると見込み、約4億円を目標として、魅力的な商品開発や効果的なPRにより目標達成に取り組みます。

子育て世代包括支援センター
運営事業費 1千556万6千円

問 この事業の必要性をどのよ

うに考えていますか？

答 核家族化や地域とのつながりの希薄化などにより、妊産婦や母親の孤立感や負担感が増す中、子育ての相談窓口の第一歩となる子育て世代包括支援センターを創設することにより、妊産期から子育て期の切れ目のない支援が行え、育児不安を軽減した安定した子育て環境をつくることができると考えています。

若宮学習館管理運営費
587万6千円

問 若宮小学校跡地の活用方法はどのようになっていますか？

答 子供から高齢者まで各ライフステージに応じた学びや体験を提供できる新たな学びと交流の拠点施設として整備する計画としており、計画策定にあたっては若宮地域づくり実行委員会との協議を重ね、地元要望を踏まえた施設整備計画案としています。

斎場施設整備事業
2千498万8千円

問 どのように整備する予定で

ですか？

答 火葬炉については、平成30年度に設計を行い、平成33年度までに8炉全てをセラミック製の大型炉に更新します。また、待合室の畳席から椅子席への変更や内装の更新、トイレの洋式化等の改修工事については、平成30年度と平成31年度に設計を行い、平成33年度までに実施する予定です。

有害鳥獣駆除費
1千231万7千円

問 個人が行う有害鳥獣対策の補助対象者はどのような方になりますか？

答 土地の所有者や耕作者が対象で、農家に限らず規模の小さい耕作者も補助対象にしたいと考えています。

都市公園整備事業
2千901万円

問 大生院地区の公園整備と滝の宮公園のリニューアルの検討内容はどのようになっていますか？

答 大生院地区の公園は、大生院校区協働の公園づくり協議会を設置し、整備内容を検討して

いますが、子育て世代をターゲットにした特色ある公園を目指しています。滝の宮公園のリニューアルについては、エントランス部分の整備、園路の改修、ボートの復活、カフェなどの民間施設の導入などを検討しています。

コミュニティ・スクール推進事業費
261万9千円

問 コミュニティ・スクール導入の取り組み状況はどうなっていますか？

答 平成30年3月に新たに船木小中学校、東中学校をコミュニティ・スクールに指定します。その他の学校については、平成31年度の導入を目指して協議している学校が多く、導入校での取り組みを共有するとともに導入に向けた課題や必要な支援について協議する場として新居浜市コミュニティ・スクール推進協議会を立ち上げ、全市的な導入に取り組みたいと考えています。

議事課 ☎65-13221
☎65-13222